

CommunitySchool だより

文責：菊岡 文枝
(CS ディレクター)

草木の新芽が燃え出るところとなりました。保護者の皆様、地域の皆様には本校の教育活動にご協力いただき、まことにありがとうございます。令和6年度も自習見守り、校外学習の引率、調理実習やミシン指導の支援、2年生の九九暗唱支援、校内の環境整備などに多くの皆様にボランティアとして参加していただきました。皆様の協力で子供たちの活動が充実したものとなりました。ありがとうございました。

1・2・3月の活動記

第3回学校運営協議会開催

令和6年度最後の学校運営協議会を2月21日（金）に開催しました。会議の前には委員の皆さんは授業参観をしました。今年度最後ということで、「後期の学校評価について」「今年度CS活動の振り返りと来年度の取り組みについて」「令和7年度の学校教育目標と重点目標について」矢崎会長の司会で議事を進めました。CS活動の振り返りと来年度の取り組みについては、来年度もCS活動を地域の皆さんに知っていただくためにCSだよりを回覧してもらうこと、子供たちと地域の方との顔と名前がわかる関係作りのためトーク・フォークダンスを続けること、地域の歴史や伝統行事を子供たちに伝える人材の発掘などに取り組みます。学校教育目標と重点目標に対しては「学校へ行くのが楽しいの目標が95%になっているがなぜ100%を目指さないのか」との意見に「全体の数字にこだわらずそう思うの項目を選んだ子が次回はとてもそう思うを選ぶというようになっていくことがよいのでは」というように議論を重ね承認されました。

第1回トーク・フォークダンス開催

1月28日（火）13:00から13:30まで須津小学校音楽室でトーク・フォークダンスを行いました。子供たちの募集をしたところ、5年生と6年生で計13名の参加がありました。大人は地域の皆さんが8名参加し、和気あいあいと楽しい時間を過ごすことができました。子供からは「年齢関係なく話せてよかった。」

「あったことのない人たちだったけど、楽しく話せたしとても話しやすかった。次はもっとたくさんの人と話したい。」「先生や家族以外の大人と話すことがないから、いい機会だと思った。」などの感想がありました。





大人は40代から70代の方の参加がありました。「自分から進んで来てくれたことがとてもうれしかった。」「どの子もはきはきと話していてうれしかった。子供たちが成長して大人になったら、いい須津地区になるだろうなと思った。」「子供から地域を挨拶いっばいの人と人がつながれるまちにしたいという意見を聞き本当にうれしかった。」などの感想をいただきました。次回は3月4日(火)を予定しています。多くの皆様の参加をお願いします。

2年生学区探検(JA 選果場)



1月30日(木)に「えがおのひみつ。たんけんたい」の学習でJA選果場に行ってきました。青島みかんの出荷作業をしていました。みかんの大きさ、糖度、傷まで光センサーで選

別するそうです。ほとんどの作業が機械化されていました。子供たちは興味津々で、みかんが箱詰めされる様子を見ていました。



3年3組でお茶会

3年生は総合学習の時間にお茶について学習してきました。3年3組では2月14日(金)「安全の日」の見守りボランティアの皆さんに「自分たちが淹れたお茶を飲んでもらいたい」ということでCSDに依頼がありました。町内会長や民生委員児童委員、江尾のゆう



ようクラブの皆さんなど30人ほどが

来校しました。子供たちは自分たちが学習したお茶のことを話したり、クイズを出して答えてもらったりしながら、上手にお茶を急須で淹れていました。参加した方からは「おいしかった。」「ありがたくて涙がでた。」などの声がありました。

